

# 【学校いじめ防止基本方針】

## 宇宿小学校いじめ防止基本方針

学校教育目標  
自ら学び、豊かな心を持ち、心身ともに健康でたくましい子どもの育成

**家庭・地域との連携**

- ・保護者会（全体・学級）の工夫
- ・三者面談の改善充実
- ・学級通信・学校だより
- ・「いじめ相談窓口」設置
- ・学校開放の推進
- ・学校・地域合同の講演会の実施

**【いじめ対策委員会】**

- ・目的 本委員会は、児童の尊厳を保持するため、いじめ防止等に関する措置を実行的に行うことを目的とする。
- ・組織構成（管理職，生徒指導主任，学級担任，養護教諭，その他必要に応じた関係者及び外部専門家）

**関係機関等との連携**

- ・教育委員会との連携
- ・青少年健全育成委員会の参加・協力
- ・学校評議員会との連携
- ・校医相談の充実
- ・警察・児童相談所・相談室等との連携
- ・S C，S S Wとの連携

**教育活動の重点**

- ・自ら学ぶ子どもの育成
- ・心に届く生徒指導の充実
- ・豊かな心の育成
- ・健康・体力の保持増進
- ・地域の自然や文化，人材等を生かした教育の実践

**児童の主体的な活動**

- ・自ら進んで学び，将来の夢を語る子
- ・思いやりのある子
- ・粘り強くがんばる子

**【いじめの防止】～いじめを許さない気風と指導の確立～**

- ・人権感覚の練磨と体罰の否定
- ・教育相談の姿勢を生かした援助
- ・児童との同行による共汗・共歓
- ・児童と触れ合う時間の確保
- ・本気で関わる「正対する」姿勢
- ・正と不正をきちんと示す指導
- ・誰もが分かる授業を目指す取組
- ・一人一人を大切にする学級経営

**【いじめの早期発見】～実態把握の観点～**

- ・被害の様態（ふざけ～犯罪）
- ・被害状況（時・場所・数等）
- ・集団構造（被害・加害・傍観）
- ・いじめの動機・背景
- ・被害児童の状況（心情等）
- ・加害児童の状況（心情等）
- ・保護者・職員等の把握状況
- ・他の問題との関連等
- ・早期発見のサインの熟知と観察
- ・集団内の人間関係の把握

**【いじめに対する措置】～指導・援助の基本姿勢～**

- ・自殺の防止
- ・絶対に許されぬことの認識
- ・人権侵害としての取組
- ・被害児童の保護を最優先
- ・心理的事実の傾聴・共感
- ・加害児童への責任ある指導
- ・集団全体を見据えた対応
- ・学校全体で取り組む姿勢

**校内指導体制**

- ・いじめ防止全体計画
- ・いじめ対策委員会
- ・教育相談体制の確立
- ・養護教諭との連携
- ・いじめ問題の研修会の充実
- ・各学年・分掌間の連携強化
- ・学校ネットパトロール事業検索結果の活用
- ・参考図書・指導資料啓発資料の活用

### 【年間計画】

月	月目標	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	児童会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修
4		年間及び1学期の活動計画の検討 取組評価アンケートの作成	(学校)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」 道徳・学活での取組	総務委員会を中心に したあいさつ運動	各教科の指導計画の確認	家庭訪問	学校基本方針の確認 生徒指導事例研修 <small>【毎月実施】</small>
5		実態に基づいた対応策の検討	「学校楽しいと」の活用		集会活動	(児童向け)全体指導		家庭との連携の在り方
6					集会活動	(保護者向け)研修	二者面談	生徒指導事例研修
7		取組評価アンケートの実施			集会活動	携帯・ネット利用実態調査		生徒指導事例研修
8		取組評価アンケート集計，取組の検証 2学期の活動計画の検討						取組評価結果から
9		実態に基づいた対応策の検討 心の教育の日の設定	(県)いじめアンケート	「いじめ問題を考える週間」 道徳(共通主題「友情・信頼、助け合い」)	集会活動		個別面談	具体的な対応の在り方 生徒指導事例研修
10			「学校楽しいと」の活用		集会活動		三者面談	生徒指導事例研修
11					集会活動			生徒指導事例研修
12		取組評価アンケートの実施，集計， 取組の検証		道徳・学活での取組	人権標語作成 人権教室			取組評価結果から 人権同和教育研修
1			(学校)いじめアンケート		集会活動			生徒指導事例研修
2		取組評価アンケートの実施，集計，			集会活動		二者面談	具体的な対応の在り方
3		取組の検証 次年度活動計画案作成			集会活動	(保護者向け)研修		生徒指導事例研修